

特集

八重歯と矯正治療について

八重歯とは

八重歯は、あごが小さく歯が大きく、生えるスペースが不足して、上の犬歯が歯列の外側に飛び出している状態を云います。現代人は、食生活の変化で硬い食べ物を噛まなくなり、あごが小さくなってきたと云われています。

永久歯は、11～12歳頃生え揃いますが、上の犬歯の生える順序は最後です。スペースが足りないと、歯列内に入らずに外側に生え八重歯になります。原因は、大きな歯が小さなあごに並びきれないためです。

外国人にとって八重歯は

日本と外国では、文化の違いから八重歯に対する意識が違います。日本では可愛いと映る八重歯は、西洋ではドラキュラ、オオカミ男などと嫌われています。アメリカでは、大きな会社の社長や役員は、太っていると自分の身体も管理できない人に部下は管理できないとみなされます。

悪い歯並びについても、同様に自分を管理できないと捉えられています。欧米では、きれいな歯並びはステータスであり、教養を表すものとして就職や結婚にも影響します。

来日した外国人がカルチャーショックを受けるのは、文化の違いもありますが“八重歯がドラキュラみたい



で気持ちわるい”でした。日本人にとって、まだ残っている可愛いと感じる八重歯は、外国人にとっては拒絶反応を示します。中国でも、八重歯は虎の歯と呼ばれ幸福が逃げると人気がありません。

佐藤智恵著『外資系の流儀』新潮新書には、「欧米人の中でも、特に歯並びにうるさいのはアメリカ人だ。採用面接でも、アメリカ人は無意識に候補者の歯を見る」と紹介しています。外国留学やホームステイをする若者が増えていますが、欧米の美意識や価値観から見ると、日本人の歯並びに対する意識の低さは見逃せない問題でしょう。



タレント、歌手、俳優の八重歯

若者の歯並びに対する意識は高まり、最近テレビや映画に出演するタレントや俳優でも八重歯の人は少なくなってきました。外国人にとっては、八重歯のタレント、歌手、俳優がテレビに出演するのは考えられないと言います。八重歯は、あどけなさ、子供っぽさが残る10代の若い女性にはチャームポイントになるこ

とがありますが、成人女性の八重歯は都会的な洗練されたイメージがなく対人関係にも影響します。

八重歯のあるタレントや歌手は、デビュー後に歯並びを治しますが、実は年齢と関係があります。八重歯があると大人の役が出来ないため、タレントや俳優は、ほとんど30歳前後に治しています。

若い人の八重歯は可愛いと映る訳

欧米の文化は、“対称の美”を尊重し、日本の文化は、“非対称の美”や“不完全さ”を重視しています。これは、桃山時代から江戸時代にかけて、千利休などから始まった“完全でないものに美を求める”儒教の自然を大切にしている考え方に影響されています。

そのため、日本人の美意識は、左右対称より“どこか完全でないもの”、“非対称なもの”に強く惹かれるのです。日本文化を尊重して八重歯を残すか、国際社会の美意識や価値観を尊重して矯正治療をするかは、本人や保護者の考え次第でしょう。

最近、“つけ八重歯”が、マスコミで話題になりました。矯正歯科医の立場から見ると、奇妙な現象です。2011年10月23日のニューヨークタイムスには、日本のつけ八重歯は“おかしなスマイル”と皮肉をこめて紹介されています。



八重歯を治して、きれいな歯並びとスマイルに



八重歯の笑顔



治療後の笑顔

八重歯のデメリットは、

- 1) ぶつかると唇が切れる
- 2) 良く磨けないため重なっている場所に虫歯がしやすい
- 3) 笑うと唇が引っかかり手で下げる
- 4) 見た目がわるい

などです。八重歯を矯正した人は、思いっきり歯を見せて笑えるようになったと喜んでいますが、これから国際人として活躍するためには、歯並びやスマイルに欧米の美意識、価値観を受け入れていかなければならないでしょう。

6月30日 市民セミナー

私たち日本臨床矯正歯科医会神奈川支部は、正しい矯正歯科治療を市民の皆様にご紹介するために、市民セミナーを開催しております。この市民セミナーは歯並びの日（8月8日）を記念して、2004年より毎年開催しています。

第10回目となる本年は、6月30日に横浜市青葉区の青葉公会堂で開催致しました。831人の方々がご来場下さいました。特に小学生のお子様とご家族の方が多く、大盛況でした。

当日の内容は、矯正歯科治療の受け方についての講演や個別の矯正相談、矯正治療内容の展示などでした。多くの市民の方々に、正しい矯正歯科治療の知識と理解を深めていただけたと思っております。

● 2014年は7月に大船で開催予定です。 ●

会場風景



発行 日本臨床矯正歯科医会・神奈川支部 / 編集 広報担当 石川 剛 TEL 044-200-8374 / 大野肅英 宮川泰郎